

マイカスE

エポキシ樹脂雲母状酸化鉄(MIO)塗料

- 特 長
- 塗 料 性 状

- ・ 層間密着性がすぐれています。
- ・ 防錆性がすぐれています。

		塗料液	硬化剤			
色		タフシルバーグレー		茶褐色		
密度(g/cm³)(23)		1.59 (混合塗料) 1.78(塗料液) 0.90 (硬化剤)				
光 沢		-				
引 火 点		14		4		
発 火 点		401 (参考値)		240 (参考値)		
消防法 表 示	化 学 名	合成樹脂エナメル塗料		合成樹脂クリヤー塗料		
	危険物区分	第4類 第1石油類(非水溶性)		第4類 第1石油類(非水溶性)		
	危険物等級	II (火気厳禁)		II (火気厳禁)		
有 機 溶 剤 区 分		第2種		第2種		
毒 劇 物 表 示		-		-		
有 害 物 表 示		エチルベンゼン メチルイソブチルケトン エポキシ樹脂 エポキシ樹脂		メチルイソブチルケトン 変性脂肪族ポリアミン		
国 連 / 指 針 番 号		1263/128		1866/128		
環 境 性 能	クロル・リス	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず	トルエン	6.7%
	キシレン	5.8%	パラジクロロベンゼン	配合せず	エチルベンゼン	1.3%
	スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず	テレフタル酸	配合せず
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアゾ	配合せず	アセトアルデヒド	配合せず
	フェノール	配合せず	鉛	配合せず		
T V O C		29.8%				

- ・ 加熱残分(%) : 70 (混合塗料)

- 塗 装 基 準
- 混 合 :
- 荷 姿 :
- ポットライフ :
- 希 釈 剤 :
- 塗 装 方 法 :

2 液形のため、「塗料液：硬化剤 = 88：12 (重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
20kgセット(塗料液:硬化剤=17.6kg:2.4kg)
8時間(23)
ハイコンシスター

塗 装 方 法	はけ、ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希 釈 率	0～10%	0～10%
使 用 量	0.25kg/㎡/回	0.35kg/㎡/回
膜厚(ドライ)	50μm	60μm
膜厚(ウェット)	100μm	120μm

- ・ 上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
- ・ 上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。
- ・ 一次圧0.4～0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-617、619など

エアレス条件：
乾 燥 時 間：

	5	23	30
指 触 乾 燥	2時間	1時間	30分
半 硬 化 乾 燥	7時間	3時間	1時間
塗 り 重 ね 乾 燥	24時間以上12ヶ月以内	16時間以上12ヶ月以内	16時間以上12ヶ月以内

- ・ 乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□ 注 意 事 項

- ・塗装された後、現地搬入の場合は次の工程に入るまえに十分洗浄して塩物・異物を除去してください。除去が不十分ですとブリストア等の発生原因となります。
 - ・乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずることがありますので5 以下の気温が連続する場合、施工しないでください。
 - ・密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
 - ・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。